

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 日進市商工会

| 事業名                    | 事業概要（背景・目的）   | 事業実績  | 主たる対象者                           | 事業評価 |                                |    |                           |  |      |        |        |            |      | 備考 |      |    |            |     |     |     |   |
|------------------------|---|---|----------------------------------|------|--------------------------------|----|---------------------------|--|------|--------|--------|------------|------|----|------|----|------------|-----|-----|-----|---|
|                        |   |   |                                  | 目標①  |                                |    | 目標②                       |  |      | 得られた効果 |        | A B C D 評価 |      |    |      |    | 今後の展開・改善点等 |     |     |     |   |
|                        |   |   |                                  | 指標   | 数値                             | 実績 | 指標                        | 数値   | 実績   | 総合評価   | 事業実施評価 | 自己評価       | 調査結果 |    | 満足度  | 補足 | 目標①        | 目標② |     |     |   |
| 巡回・窓口相談指導事業            | 地域内小規模事業者の経営改善を図るため、積極的な巡回・窓口相談事業を実施し、個々のニーズに対応する。また、伴走型支援体制を充実させ事業者の経営改善と発展を支援するとともに、創業支援を始め、地域性等を鑑み、経営全般、経済環境の整備等を図ることを目的とする。 | 巡回窓口指導実企業数297社（うち非会員企業数4社）<br>（一人当たり99件）<br>巡回窓口指導延べ件数641件（うち非会員企業数4件）<br>（一人当たり213件）<br>課題解決提案件数19件（一人当たり2.6件）<br>経営革新承認件数2件（一人当たり1件）        | 小規模事業者                           | 指標   | 巡回窓口指導延件数<br>(達成度 61.0 %)      | 指標 | 課題解決提案件数<br>(達成度 63.3 %)  | 得られた効果   | 総合評価 | B      | 事業実施評価 | B          | 自己評価 | B  | 調査結果 | B  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 指導件数、提案件数のさらなる増加を図り、会員満足度の向上に努める。新たな施策相談等にも柔軟に対応し、申請サポートも行う。                |
| 記帳継続指導事業               | 商工会が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と併せて経営力向上に結びつけることを目的とする。   | 指導対象者数：80人<br>指導延べ日数：536日<br>指導延べ回数：796回<br>6月・11月に記帳確認指導会。<br>7月・1月に源泉、年末調整指導会。<br>2月・3月に決算、確定申告指導会の特別相談指導会を実施。                              | 小規模事業者                           | 指標   | 指導延べ回数<br>(達成度 88.4 %)         | 指標 |                           | 指導日を決めて指導会を開催しているが、徐々に定着してきており、混雑が解消できてきている。また、1回の相談を時間制限したことで、合理的かつ円滑な相談指導ができた。 | 総合評価 | B      | 事業実施評価 | B          | 自己評価 | B  | 調査結果 | B  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 今後は記帳機械化処理件数増加に努める。また、会員のe-tax申告への切り替えにも努めていくとともに、インボイス、電子帳簿保存対応への指導も行っていく。 |
| 講習会事業                  | 経営環境の変化、多様化するニーズ等に対応すべく、小規模事業者に必要な金融・税務・労務・法律・記帳・情報等の知識習得や時事的な問題等に対して円滑に対処する。また、事業所の安全な労務管理運営のための資格取得に資することを目的とする。              | 集団：13回 27人<br>個別：60回 495人<br>計：73回 522人   | 小規模事業者                           | 指標   | 集団・個別参加者数<br>(達成度 87.0 %)      | 指標 |                           | 会員ニーズに合ったタイムリーな講習会実施ができ、有意義なものであった。  | 総合評価 | B      | 事業実施評価 | B          | 自己評価 | B  | 調査結果 | B  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 会員ニーズを把握し、近隣商工会との連携を図り、効果的かつ有効的な講習会を実施していく。                                 |
| 経営強化一経営相談指導事業（新春賀詞交換会） | 会員事業所を対象に、会員相互の交流の場を提供し、異業種交流を創出し、新たなビジネスチャンスを図ることを目的とする。   | 開催日：令和8年1月初旬開催。<br>毎年行っている新春賀詞交換会に組み込ませて開催した。<br>第1部：異業種セミナー。第2部：異業種交流会という形は変えずに実施することで、新規加入会員及び加入予定者の商工会理解を推進した。                             | 小規模事業者                           | 指標   | 集団・個別参加者数<br>(達成度 81.4 %)      | 指標 |                           | 会員ニーズに合ったタイムリーな講習会実施ができ、有意義なものであった。  | 総合評価 | B      | 事業実施評価 | B          | 自己評価 | B  | 調査結果 | B  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 会員ニーズを把握し、近隣商工会との連携を図り、効果的かつ有効的な講習会を実施していく。                                 |
| 地域振興祭事業（日進市岩崎城春まつり）    | 昭和62年、岩崎財産区が岩崎城を建立したことを契機に、日進市が城址公園を整備し、歴史記念館が建設された。市の歴史遺産を背景に、地元工商業者が地域に密着した販売促進とPR活動を行うとともに、地域総合振興を図ることを目的とする。                | 開催日：令和7年4月6日<br>I殿様、姫様のステージ登壇・太鼓ショー・楽器演奏、パフォーマンス・パザール等を城址公園で実施した。<br>II鳴子おどり披露・パザールを岩崎川周辺で実施した。<br>III商會場を繋ぐ道中に「おもてなし街道」と称し、2拠点でサービスの提供を実施した。 | 小規模事業者及び地域住民                     | 指標   | 出店パザール売上高（万円）<br>(達成度 123.5 %) | 指標 | 来場者数<br>(達成度 84.6 %)      | 好天に恵まれ、来場者・スタンプラリー参加者ともに昨年を上回った。またパザール売上高も昨年を上回り、出店者の販売促進・店舗PRにも繋げることができた。       | 総合評価 | A      | 事業実施評価 | A          | 自己評価 | A  | 調査結果 | A  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 桜も満開であり、来場者は非常に多かった。ステージ上も踊りやバンド等多種多様な出演項目で会場を盛り上げた。                        |
| 地域振興祭事業（にしん夢まつり）       | 小規模事業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、地域工商業者の振興発展を促す。また、地域社会の活性化や地域住民との連携意識の高揚と融和を図ることにより、総合経済団体としての位置づけや組織強化を図ることを目的とする。                     | 開催日：令和7年9月14日<br>会場を日進市役所周辺に設置し、市内外の鳴子おどりチームによる踊りの観演を披露する傍ら、飲食パザール・展示PR・体験コーナー等を実施した。コラボレーションとして、別途実行委員会による花火大会も同時開催し、相乗効果が得られた。              | 商工会員及び地域住民（小規模事業者者にとって事業のPRに役立つ） | 指標   | 協賛企業数<br>(達成度 110.4 %)         | 指標 | 出店（展）企業数<br>(達成度 111.8 %) | 来場者数・パザール売上高は昨年と比べて微減ではあったが、好天に恵まれ大盛況で終えることができた。また、協賛企業者のPRにも繋げることができた。          | 総合評価 | A      | 事業実施評価 | A          | 自己評価 | A  | 調査結果 | A  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 昨年に引き続き大盛況であり、夜も花火がきれい夜空を飾った。年々会場の気温が上がっていることから熱中症対策を引き続き強化していきたい。          |
| 地域振興祭事業（日進市産業まつり）      | 市・JAと三位一体となり日進市を挙げての総合振興事業で、地域工商業者の共同宣伝及び共同催事の実施により、地域工商業者の発展を促し、各種団体の相互融和と連携を図ることにより、地域産業社会の活性化に資することを目的とする。                   | 開催日：令和7年11月16日<br>会場を市役所周辺及びJA駐車場として行う。催事内容はステージ行事で商工PRの他、商工展示、飲食パザールを行い、商工会員には招待、抽選券を配布内した。  | 小規模事業者及び地域住民                     | 指標   | 出店（展）企業数<br>(達成度 98.3 %)       | 指標 | 来場者数<br>(達成度 75.0 %)      | 来場者数は横ばい、出店企業数と売上は増加した。今年度は出店者を市内の業者に限り、地域経済の活性化や市内購買欲の増加に繋げることができた。             | 総合評価 | B      | 事業実施評価 | B          | 自己評価 | B  | 調査結果 | B  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 昨年に引き続き大盛況であった。11月中旬で開催したが、屋外が暑かったため、注意喚起をし開催を継続していきたい。                     |
| 商店街振興事業（歳末感謝セール）       | 近隣市町への消費流出の歯止めを掛け、市内小売・サービス業者の共同販売促進事業としての顧客サービスを一般的に消費の多い年末に開催し、価値の大きい経済効果を生むことができる。   | 参加店にて応募シールを集め、応募はがきを郵送したく形でも年々もった。また、アプリと連携したデジタルスタンプを行い、電子でも抽選に応募ができる形とした。令和8年1月15日に商工会館にて抽選を行った。  | 小規模事業者及び地域住民                     | 指標   | セール参加店数<br>(達成度 77.5 %)        | 指標 |                           | セール期間は12月から31日間行い、買い上げに応じて抽選券を推進し、抽選参加を促し、年末の販売促進に繋がった。                          | 総合評価 | B      | 事業実施評価 | B          | 自己評価 | B  | 調査結果 | B  | 満足度        | 補足  | 目標① | 目標② | 老若男女問わず応募ができるよう、幅広い応募方法で参加率の増加を図り、地域経済活性化を図る。                               |

令和8年  
度はアジ  
ア大会が  
ある関係  
で11月に  
開催まつ  
りと共催

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： 日進市商工会

| 事業名                       | 事業概要（背景・目的）   | 事業実績   | 主たる対象者   | 事業評価                                |       |  |       |  |      |            |             |      |      | 備考    |                                      |       |       |   |
|---------------------------|---|--|--|-------------------------------------|-------|--|-------|--|------|------------|-------------|------|------|-------|--------------------------------------|-------|-------|---|
|                           |   |  |  | 目標①                                 |       | 目標②                                    |       | 得られた効果   |      | A B C D 評価 |             |      |      |       | 今後の展開・改善点等                           |       |       |   |
|                           |   |  |  | 指標                                  | 実績数値  | 指標                                     | 実績数値  | 自己評価   | 調査結果 | 満足度        | 補足          | 目標①  | 目標②  |       | 引き続き姉妹提携市村との交流の輪が広がり、継続できるよう、継続していく。 |       |       |   |
| 地域産業活性化事業（友好姉妹提携事業）       | 長野県木村町商工会青年部が当市（当時町）を視察訪問したのが交流の始まりで、その後「商売の夢」が受け継がれていくようにと願い、平成元年に提携を締結した。また、三重県志摩市商工会（当時阿児町）とも視察交流をしたことが始まりで、平成4年に提携を締結した。更に、それぞれで行政提携も行われた。継続的に人と物産の交流による経済の活性化を図っていくことを目的とする。 | 毎年5月の総（代）会への相互訪問（当時町）。9月のにしんまつり・11月の日進市産業まつりには物産販売、志摩の夏まつり、木村の源流夏まつり等々の催事への交流、経済交流を深めている。                                    | 小規模事業者<br>及地域住民                                    | 目標①<br>交流参加人数<br>(達成度 78.6 %)       |       | 目標②                                    |       | 得られた効果<br>長野県木村町・三重県志摩市ともに催事への訪問を行い、継続できる交流を深めることができた。   |      | 総合評価<br>B  | 事業実施評価<br>B | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 引き続き姉妹提携市村との交流の輪が広がり、継続できるよう、継続していく。                                  |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 70    | 実績数値                                   | 55    | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 現行どおり | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 70    | 実績数値                                   | 55    | 目標数値   | 実績数値 |            |             | B    | B    | 現行どおり |                                      |       |       |   |
| 地域商工業活性化事業・部会事業           | 市内購買率の拡大を図るとともに、市内事業者の活性化を図るため会員店舗を広く地域に紹介し、地域住民が会員店舗で飲食や買い物頻度を高めることを目的とする。また、各部会活動により市内事業者の活性化を図り、市と連携して各種商工業活性化事業等に取り組む。  | 市内店舗を紹介するためWEB上とアプリに情報を掲載。WEBとアプリへの誘導のため、市内情報誌に記事を掲載した。また、今年度は歳末感謝セールと運動し、さらなる集客効果を得ることができた。                                 | 小規模事業者<br>及び地域住民                                   | 目標①<br>冊子への参加店舗数<br>(達成度 75.0 %)    |       | 目標②                                    |       | 得られた効果<br>昨年度に引き続き、企業PRと来店等の際の割引サービス付の冊子を作成し、市内全戸配布を行い注目度を浴び、掲載事業所の来店者数増加に繋がった。                    |      | 総合評価<br>A  | 事業実施評価<br>A | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 冊子の印刷ページ数の関係で掲載できる企業数が限られているため、デジタル化を含めて検討をしていきたい。                    |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 160   | 実績数値                                   | 120   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 下げる   | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 160   | 実績数値                                   | 120   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | B    | A    | 現行どおり |                                      |       |       |   |
| 雇用促進・健康維持増進事業（「健康診断」事業）   | 小規模事業者にも大企業と同等の福利厚生が求められる中、健康維持増進として定期健康診断を実施し、労働安全衛生規則の助行と雇用の安定化に資することを目的とする。  | 実施日<br>令和7年6月16日 商工会館実施<br>令和7年6月17日 事業所巡回<br>令和7年6月18日 商工会館実施<br>本事業により、多くの会員に受診いただき、疾病の早期発見や健康意識の向上に寄与することができた。            | 会員事業所代表者・従業員<br>及び家族<br>(小規模事業者の健康維持により生産性の向上に役立つ) | 目標①<br>健康診断受診者数<br>(達成度 68.9 %)     |       | 目標②                                    |       | 得られた効果<br>健康診断では、昨年に引き続き62コースを設置したことで、体の負担が大きいバネウム検査ではなく、ペーパーゲン検査で胃検診を行うことができ、診断後業務に戻る従業員にも好評であった。 |      | 総合評価<br>A  | 事業実施評価<br>A | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 従業員に対する福利厚生として、今後を継続して事業を進めていく。また、検診項目を新設することにより多様なニーズに対応していく。        |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 350   | 実績数値                                   | 241   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 現行どおり | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 350   | 実績数値                                   | 241   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | B    | A    | 現行どおり |                                      |       |       |   |
| 青年部・女性部事業（青年部事業）          | 商工会事業を積極的にバックアップするとともに、経営者又は後継者としての経営資向上を通じて、市内商工業の総合的な改善発達を図り、併せて日進市の振興発展、社会一般の福祉の増進、日進市の新しいまちづくりに取り組むことを目的とする。  | 4月：岩崎城春まつり<br>9月：にしんまつり<br>11月：日進市産業まつりにて飲食、即売、ゲーム等を出店し、1月にはふれあいスクーターを開催した。<br>また、部員相互のスキルアップのため勉強会を開催する他、質問交換会参加で異業種交流を図った。 | 小規模事業者<br>を中心とした<br>商工会青年部員・市内地域住民                 | 目標①<br>青年部員数<br>(達成度 102.0 %)       |       | 目標②<br>講習会・勉強会開催数<br>(達成度 100.0 %)     |       | 得られた効果<br>組織強化のためのガイダンス等を行い部員増強に繋げることができた。更に、青年部員を講師とした勉強会を通じて経営資質向上ができた。                          |      | 総合評価<br>A  | 事業実施評価<br>A | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 45歳到達による卒部者が多くおり、部員増強の傾向にある。積極的な加入勧奨や加入後のガイダンス等を強化し部員増強・組織基盤強化に努めていく。 |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 50    | 実績数値                                   | 51    | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 現行どおり | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 50    | 実績数値                                   | 51    | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | A    | 現行どおり | 現行どおり                                |       |       |   |
| 青年部・女性部事業（女性部事業）          | 経営女性として、女性ならではの特性を活かし、知識と教養を深めることで資質を向上させることを目的とし、商工会事業に積極的に参加することにより、地域の発展と活性化に寄与する。   | 4月：岩崎城春まつり<br>9月：にしんまつり<br>11月：日進市産業まつりにて即売、PR等を出店を行った。また、経営女性としての研修会・講習会、勉強会の開催と質問交換会参加で異業種交流を図った。                          | 小規模事業者<br>を中心とした<br>商工会女性部員                        | 目標①<br>女性部員数<br>(達成度 81.8 %)        |       | 目標②<br>講習会・勉強会開催数<br>(達成度 66.7 %)      |       | 得られた効果<br>組織強化のためのガイダンス等を行い部員増強に繋げることができた。更に、女性部員を講師とした勉強会を通じて経営資質向上ができた。                          |      | 総合評価<br>B  | 事業実施評価<br>B | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 後継者不足により高齢化による脱会がある。経営者としての資質向上のため、情報収集力強化を図り、積極的な部員加入勧奨を行い組織基盤強化を図る。 |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 110   | 実績数値                                   | 90    | 目標数値   | 実績数値 |            |             | B    | 必要性  | 下げる   | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 110   | 実績数値                                   | 90    | 目標数値   | 実績数値 |            |             | B    | B    | 変更する  | 現行どおり                                |       |       |   |
| 福利厚生事業（共済事業）              | 地域内小規模事業者に対し、商工会の取り扱う各種共済の説明を行い、経営基盤の充実等を図ることを目的とする。  | 商工会ニュース（商工にしん）の配布時に小規模企業共済・経営セーフティ共済・中小企業共済・火災共済・自動車共済等のチラシ配布を行った。また、巡回・窓口相談指導時に新規加入促進を図った。                                  | 小規模事業者   | 目標①<br>共済手数料収入額（千円）<br>(達成度 99.3 %) |       | 目標②                                    |       | 得られた効果<br>催事等、商工会事業に積極的に参加することで地域貢献に寄与することができた。また、部員ニーズを把握しながら中身の濃い講習・研修を行うことができた。                 |      | 総合評価<br>A  | 事業実施評価<br>A | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 商工会組織の財源基盤でもある共済手数料収入は継続的に強化していく。                                     |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 4,000 | 実績数値                                   | 3,972 | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 現行どおり | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 4,000 | 実績数値                                   | 3,972 | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | A    | 現行どおり |                                      |       |       |   |
| 労働保険事業（労働保険事務組合事業）        | 労働保険事務組合は、小規模事業者等の委託を受けて、労働保険料の納付、各種届出等の事務を行うことにより、小規模事業者等の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。  | ①労働保険料、一般拠出金の計算及び徴収金の申告納付。②雇用保険被保険者資格取得及び喪失の届出。③労働保険関係成立届、雇用保険適用事業所設置届等。④労働保険特別加入申請、変更申請、脱退届等に関する手続き等を随時指導した。                | 小規模事業者   | 目標①<br>適用事業所数<br>(達成度 98.9 %)       |       | 目標②                                    |       | 得られた効果<br>新規事務委託、他組合からの委託換えを含め、事務委託事業所数の増加に努めることができた。  |      | 総合評価<br>A  | 事業実施評価<br>A | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 特別加入や保険料の分納など事務組合への加入メリットを事業所に理解していただき、自己財源確保に努める。                    |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 175   | 実績数値                                   | 173   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 現行どおり | 実施方法①                                | 実施方法② |       |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 175   | 実績数値                                   | 173   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | A    | 現行どおり |                                      |       |       |   |
| 税務関係団体指導事業（青色申告会事業・法人会事業） | 税務支援団体として、個人事業主を中心に青色申告を普及するための活動を支援し、団体事業運営等に協力する。法人会事業においては、業知集20単会のうち昭和法人会及び日進支部活動を支援し、地域社会貢献や企業発展の一助となり、併せて地域内小規模事業者の発展に資することを目的とする。  | ①税務定例相談は、随時応答。②源泉・年末調整・機械確認・確定申告の指導等は、税務関係団体との連携を図り実施した。③法人会における社会貢献活動として、市内催事にて税務関連事業の普及を図るとともに、組織強化の研修会、税務講習会を開催した。        | 小規模事業者   | 目標①<br>青色申告相談会参加者数<br>(達成度 98.0 %)  |       | 目標②<br>社会貢献・組織強化資料配布数<br>(達成度 139.2 %) |       | 得られた効果<br>パソコンによる記帳が増加し、相談時間が長くなるため、時間を区切った相談対応にシフトした。その結果、待ち時間の短縮に繋がりが、スムーズな対応ができた。               |      | 総合評価<br>A  | 事業実施評価<br>A | 自己評価 | 調査結果 | 満足度   | 補足                                   | 目標①   | 目標②   | 税務署に提出する書類の收受印押印廃止にともない、e-taxによる申告の需要が増えた。指導員は知識向上に努めていく。             |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 350   | 実績数値                                   | 344   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | 必要性  | 現行どおり | 上げる                                  | 実施方法① | 実施方法② |   |
|                           |   |  |  | 目標数値                                | 350   | 実績数値                                   | 344   | 目標数値   | 実績数値 |            |             | A    | A    | 現行どおり | 現行どおり                                |       |       |   |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。